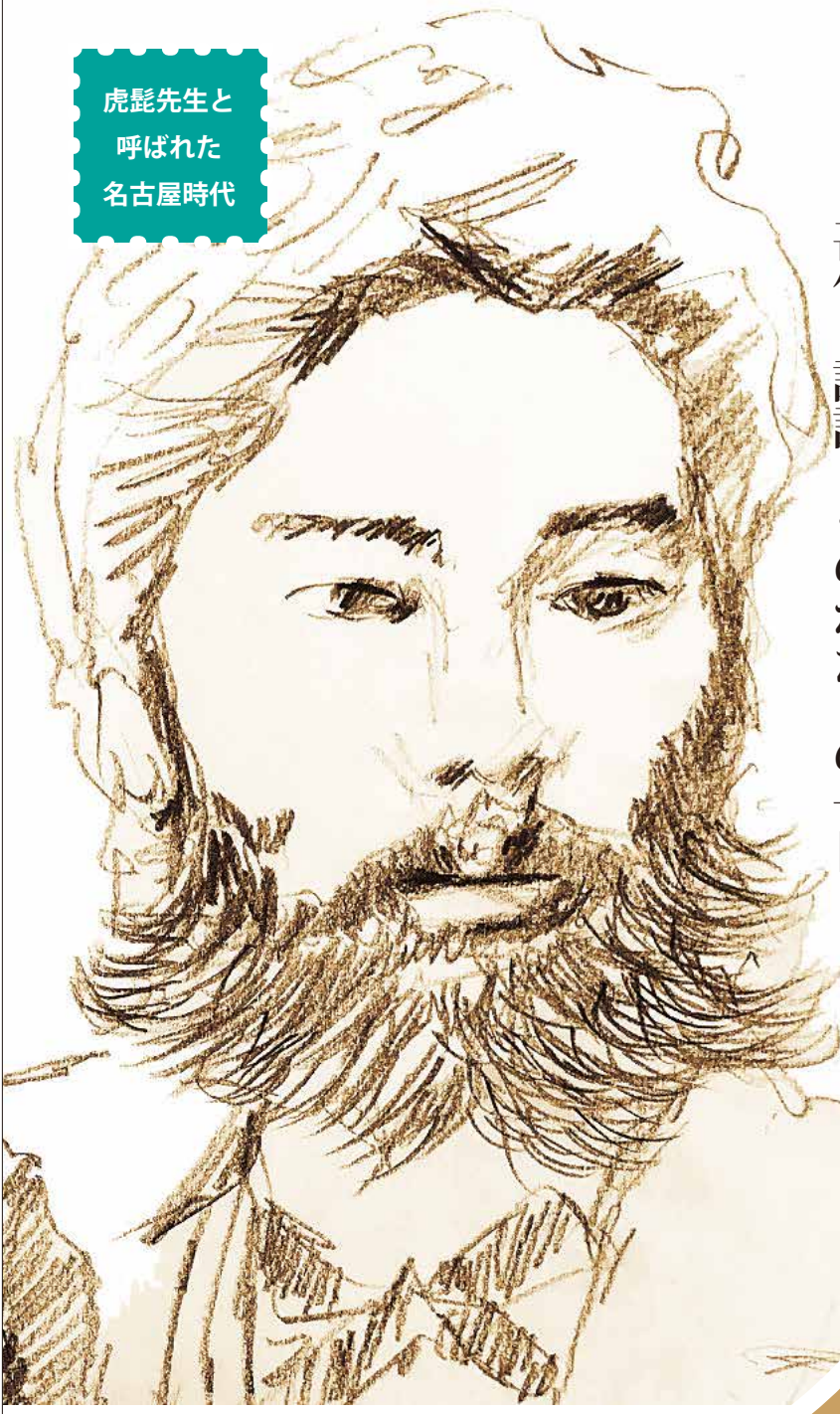
後藤新平（青春篇）と「衛生（いのちをまもる）のみち」

後藤新平の第二のふるさと、名古屋・・・

虎髭先生と
呼ばれた
名古屋時代



なぜ名古屋・大須なのか？
後藤新平の生（いのち）を衛（まも）るみちとは？
母なる堀川にふるさとの記憶がよみがえる。
甚句と講談とものがたりの一日。

日時：2019年6月22日（土）
第一部／開演13：00（開場30分前）　第二部／開演17：00（開場30分前）

会場：名古屋・大須演芸場　**入場料**：4,000円（全自由席）
名古屋市中区大須2-19-39　Tel 0577-62-9203（コールセンター）

●チケット販売所：大須おみやげカンパニー　052-228-0267（水曜日定休）

出演者：※橋本五郎さんは第一部、山﨑育子さんは第二部のみの出演。

読売新聞特別編集委員
橋本五郎

武家の里会員
山﨑育子

講談協会・真打
田辺鶴遊

舞台俳優・動読家
奥野晃士

津軽三味線奏者
松田隆行

日本相撲甚句会師範
山浦義人

司会・漫談家
さやか結

お問合せ先：**090-4155-6132**（担当：石浦）
http://www.kazenokai.or.jp

主催：特定非営利活動法人 市民まちづくり風の会　〒454-0043 名古屋市中川区尾頭橋三丁目18番５号

後藤新平（青春篇）と「衛生のみち」

「衛生のみち」とは？

堀川に架かる納屋橋の南、天王崎橋南東にあった名古屋大学医学部の前身、愛知医学校兼病院跡を起点に、後藤新平住居跡、司馬凌海が私塾を開設していた大須・大光院、医学講習所があった西本願寺別院を結ぶ歴史ルートを「衛生のみち」という。当時、川の病院とも言われ、ふだん船で訪れる人も多かった。これと後藤新平が生涯を貫いた姿勢「衛生の道」を重ね合わせて私たちは市民運動として推し進めている。それは現在の通念である衛生とは、だいぶ開きがある。本来は老子の言葉で、初代内務省衛生局長であった長与専斎が命名した。それを後藤新平が愛知病院長の視点から「社会全体の生を衛る道」として訴えた。その後、衛生局に入局し、ドイツ留学を経て著書「国家衛生原理」（明治22年）を発表。衛生思想を軸に据えて国家・社会論を展開した。

後藤新平とは？

1857年、水沢藩（岩手県）の武家の生まれ。藩校を経て19歳で福島の須賀川医学校を卒業して、1881年（明治14）、弱冠25歳で名古屋大学医学部の前身、愛知県医学校長兼病院長になった。1882年（明治15）、板垣退助が岐阜講演会場にて暴漢に襲われた時、駆け付け名を馳せる。83年、内務省衛生局技師、ドイツ留学後同局長。相馬事件連座のため、衛生局を辞すも、陸軍検疫部にて日清戦争帰還兵の検疫に手腕を発揮し、衛生局長に復す。98年に総督児玉源太郎のもと台湾民生局長（のちに民政長官）に抜擢。足かけ九年に渡り台湾近代化に努める。1906年、初代満鉄総裁に就任、満州経営の基礎を築く。08年より第二次・第三次桂太郎内閣逓相。鉄道院総裁・拓殖局副総裁を兼ねた。16年、寺内正毅内閣の内相。ついで外相としてシベリア出兵を主張。20年に東京市長になり、アメリカのビーアドを招いて、腐敗した市政の刷新を唱導。在任中の23年、ソ連極東代表のヨッフェを私的に招き、日ソ国交回復に尽力する。23年の関東大震災直後、第二次山本権兵衛内閣の内相兼帝都復興院総裁となり、再びビーアドを緊急招致して大規模な復興計画を立案。政界引退後は、東京放送局（現ＮＨＫ）初代総裁、少年団（ボーイスカウト）総長などを歴任、「政治の倫理化」を訴え、全国を遊説した。1929年、遊説先の京都で死去。

出演者のご紹介

橋本五郎　Hashimoto Goro

読売新聞論説委員、政治部長、編集局次長を歴任し 06 年より特別編集委員。主著に『範は歴史にあり』『「二回半」読む 書評を読む 1995-2011』（いずれも藤原書店）『総理の器量』（いずれも中公新書ラクレ）など。

山﨑育子　Yamazaki Ikuko

高野長英と後藤新平ゆかりの旧水沢市生まれ。ご自身の体験を通して生まれ故郷の水沢と名古屋との共通点を独自の視点で語る。後藤新平にとって第二のふるさと、名古屋とは？

田辺鶴遊　Tanabe Kakuyu

名古屋市生まれでは初の真打講談師。2歳より芸能活動開始。8歳で田辺一鶴に師事、「田辺チビ鶴」で初高座。2002年、講談協会にて前座修業開始「田辺駿之介」。2010年、師匠没後に宝井琴梅門下「宝井駿之介」。2015年、真打昇進「田辺鶴遊」を襲名。新生大須演芸場では初の真打昇進披露を開催。「徳川家康」「豊竹呂昇」「後藤新平」など名古屋ゆかりの演目も多数。

奥野晃士　Okuno Akihito

2000年よりSPAC一静岡県舞台芸術センターに所属。昨年愛知県芸術劇場との共同企画『寿歌』ツアーでは愛知県内３箇所を巡演。『衆生皆俳優』をコンセプトに『リーディング・カフェ』や『動読(どうどく)』など『街』と『演劇』を結び付けた新しい方法論で『大乗演劇』を目指す。2014年よりスイスに移住し活動を開始。

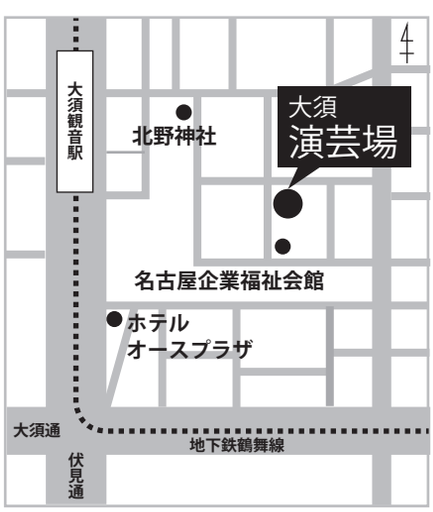
松田隆行　Matsuda Takayuki

2000年から3年連続して津軽三味線全国大会チャンピオン、津軽五大民謡完全制覇。NHKの民謡番組などで活躍中。津軽三味線を教えながら民謡歌手を育てる謡樂堂を2011年に設立。伝統芸能を楽しみながら学ぶ「謡技伝塾」の門下生は全国に広がる。

山浦義人　Yamaura Yoshihito

日本相撲甚句会全国大会でNHK賞、日本相撲協会賞など、ビックタイトルを獲得。日本相撲甚句会師範でオレオレ詐欺、交通事故防止など時事もの甚句を創作し高齢者への啓蒙活動中。明治の名古屋大須、堀川を舞台に後藤新平の青春を相撲甚句で三味線、太鼓を伴奏に歌い上げる。

大須演芸場ご案内



名古屋市中区大須2-19-39
地下鉄鶴舞線[大須観音駅]下車徒歩2分

入場券のお申込みは「市民まちづくり風の会」まで

下欄にご記入の上、ご送信ください。
※郵送でも承ります（住所は表面参照）

FAX 052-700-1689

お知らせ	ご希望の部にチェックしてください
◆定員になり次第締め切らせていただきます。（定員300名） ◆入場券はご記入のご住所に郵送させていただきます。 ◆ご希望に添えないお客様にはメール等にてお知らせいたしますのご連絡先は必ずご記入ください。	□ 第一部（開演13：00・開場は30分前） □ 第二部（開演17：00・開場は30分前）

お名前　フリガナ
年齢　歳
お電話
メール
おところ　〒
ご購入枚数　第一部　枚　第二部　枚

代金は下記郵便振替にてお支払いください。入金確認後、チケットを郵送します。

日本郵ちょ銀行 振替口座（当座預金）　口座記号 00880=8　番号 108863　口座名 特定非営利活動法人 市民まちづくり風の会